

第141期

中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援をたまわり厚くお礼を申し上げます。

ここに当社第141期第2四半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期におけるわが国の経済は、一昨年9月に起こりました所謂「リーマンショック」以降の大幅な落ち込みから、中国を中心とする新興国への輸出やエコポイント制度に代表される国内景気刺激策などに牽引されるかたちで、漸く立ち直りの兆しを見せてまいりましたが、デフレ経済からは依然脱却できず、失業率の高止まりも続いております。

このような状況のもとで、当社グループでは経費の削減は勿論のこと、近年導入いたしました、新規設備を活用しての売上の増大にも注力いたしました。

この結果、売上高は3,849,094千円と前年同期が非常に低いレベルだったこともございますが、これに比べ44.9%の大幅な増収となりました。

事業別では、セラミックス事業は特に主力の耐摩耗セラミックスが前年同期比60%を超える増収となり、耐熱、機能性セラミックスもそれぞれ同40%を超える増収になったことから、全体では前年同期比51.4%増収の2,904,195千円となりました。この事業の市場別売上高構成比率は、電子部品・半導体向けが60.2%、化学・窯業・鉄鋼向けが18.8%、環境・エネルギー向けが5.7%となりました。

エンジニアリング事業につきましては、セラミックス事業ほどの急回復は無かったものの、加熱装置、計測機器その他共に前年同期比2桁の増収になりましたことで、前年同期比28.2%増収の944,899千円となりました。市場別売上高構成比率では、電子部品・半導体向けが59.9%、環境・エネルギー向けが19.9%、化学・窯業・鉄鋼向けが8.9%となりました。

損益面につきましては、前年同期は殆ど利益が無かったことから、前年同期比では大幅な増益となりました。営業利益は前年同期比1235.0%増益の363,174千円、経常利益は同337.0%増益の372,865千円となりました。また、税金等調整前中間純利益は特別損失に、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額28,867千円を計上いたしましたことなどにより、前年同期比460.3%増益の337,429千円、中間純利益は同653.1%増益の199,656千円となりました。

当第2四半期の配当につきましては、当社の利益処分の考えに基づき、1株につき6円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、国内では円高、対中国問題や景気刺激策の終了、

海外でも米国、ヨーロッパの回復が遅れており、先行きに対しては厳しい見方が大半を占めております。

このような状況ではございますが、当社は上半期に確保いたしました受注が、下半期には売上に寄与することなどから、さきの10月22日に当期の業績予想の修正を発表いたしております。

これにより、通期の連結業績見通しにつきましては、売上高81億円（前期比34.6%増収）、経常利益9億円（前期比178.2%増益）、当期純利益4億9千万円（前期比237.7%増益）を予定いたしております。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をたまわりますようお願い申し上げます。

取締役社長

西村 隆

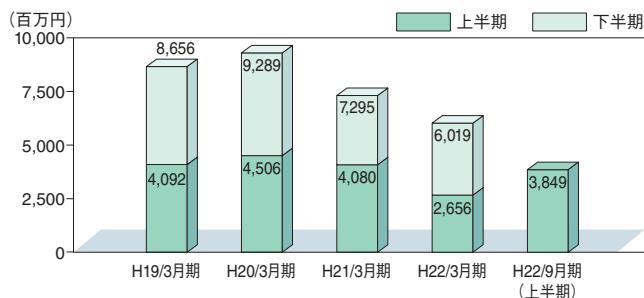


業績の推移

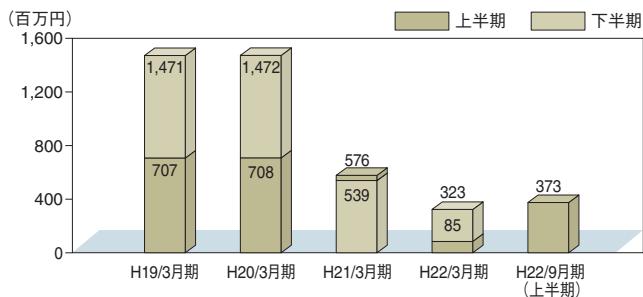
| 項目 | 平成20年3月期 第138期 | 平成21年3月期 第139期 | 平成22年3月期 第140期 | 平成21年9月期 第140期 | 平成22年9月期 第141期 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 受注高(千円) | 8,767,742 | 6,753,951 | 6,147,706 | 2,658,542 | 4,413,195 |
| 売上高(千円) | 9,289,061 | 7,294,505 | 6,018,543 | 2,655,931 | 3,849,094 |
| 経常利益(千円) | 1,472,097 | 538,885 | 323,477 | 85,323 | 372,865 |
| 中間(当期)純利益(千円) | 852,937 | 123,290 | 145,087 | 26,510 | 199,656 |
| 1株当たり中間(当期)純利益(円) | 72.44 | 10.29 | 12.17 | 2.22 | 16.74 |
| 純資産(千円) | 7,771,823 | 7,574,753 | 7,556,878 | 7,474,363 | 7,617,068 |
| 総資産(千円) | 10,773,444 | 9,938,587 | 9,870,286 | 9,629,451 | 10,336,795 |
| 総資産経常利益率(%) | 14.0 | 5.4 | 3.3 | 1.8 | 7.2 |
| 自己資本当期純利益率(%) | 11.7 | 1.6 | 1.9 | 0.7 | 5.2 |
| 売上高営業利益率(%) | 15.8 | 6.9 | 3.9 | 2.0 | 9.4 |

(注) 当社は第139期平成21年3月期より連結計算書類を作成しております。第138期平成20年3月期は単体業績の数値を掲載しております。

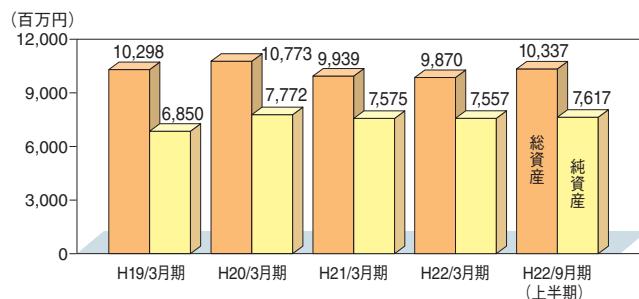
売上高



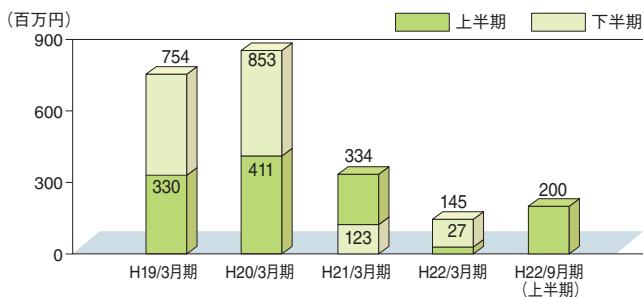
● 経常利益



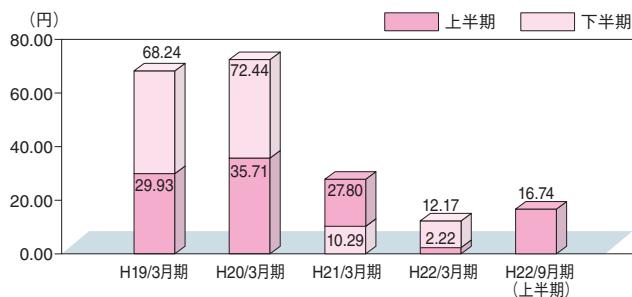
● 総資産・純資産



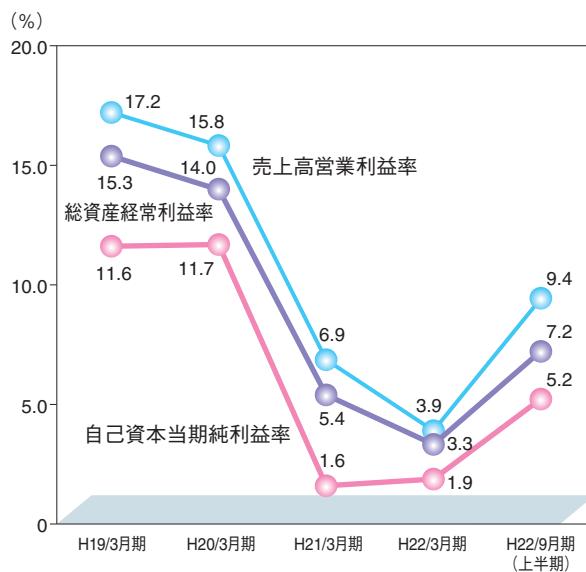
● 中間(当期)純利益



● 1株当たり中間(当期)純利益



● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率と売上高営業利益率



連結中間貸借対照表

| 資 産 の 部 | | | |
|-----------------|-------------------|------------------|------------------|
| 期 別 | 当 中 間 期 | 前 中 間 期 | 前 期 |
| 科 目 | (平成22年 9 月30日現在) | (平成21年 9 月30日現在) | (平成22年 3 月31日現在) |
| 流 動 資 産 | 5,812,624 | 5,180,464 | 5,415,465 |
| 現 金 預 金 | 1,881,716 | 1,854,066 | 1,730,578 |
| 受 取 手 形 | 864,759 | 568,972 | 779,869 |
| 売 掛 金 | 1,664,272 | 1,255,383 | 1,420,547 |
| 有 価 証 券 | 30,546 | 30,517 | 30,533 |
| 商 品 ・ 製 品 | 519,423 | 549,996 | 583,311 |
| その他のたな卸資産 | 721,201 | 801,152 | 711,592 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 95,782 | 54,468 | 81,078 |
| そ の 他 | 35,120 | 69,346 | 81,952 |
| 貸 倒 引 当 金 | △200 | △3,438 | △3,999 |
| 固 定 資 産 | 4,524,171 | 4,448,986 | 4,454,821 |
| 有形固定資産 | 3,315,149 | 3,335,476 | 3,322,484 |
| 建 物 | 1,686,355 | 1,772,251 | 1,722,900 |
| 機 械 装 置 | 1,077,979 | 1,096,376 | 1,196,842 |
| 土 地 | 205,031 | 205,031 | 205,031 |
| そ の 他 | 345,783 | 261,816 | 197,709 |
| 無形固定資産 | 21,354 | 25,968 | 23,078 |
| 投資その他の資産 | 1,187,667 | 1,087,541 | 1,109,258 |
| 投 資 有 価 証 券 | 782,063 | 836,575 | 860,803 |
| 事 業 保 険 掛 金 | 25,532 | 21,846 | 23,714 |
| 破 産 債 権 | 114 | 34,518 | — |
| 繰 延 税 金 資 産 | 72,773 | 59,599 | 56,250 |
| そ の 他 | 307,298 | 169,519 | 168,489 |
| 貸 倒 引 当 金 | △114 | △34,518 | — |
| 資 産 合 計 | 10,336,795 | 9,629,451 | 9,870,286 |

(単位：千円未満切り捨て)

| 負債の部 | | | |
|-------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|
| 期別 科目 | 当 中 間 期 (平成22年9月30日現在) | 前 中 間 期 (平成21年9月30日現在) | 前 期 (平成22年3月31日現在) |
| 流動負債 | 2,283,871 | 1,760,374 | 1,974,189 |
| 支 払 手 形 | 49,182 | 36,442 | 54,702 |
| 買 掛 金 | 913,548 | 670,103 | 830,475 |
| 短期借入金 | 402,000 | 402,000 | 402,000 |
| 1年以内返済予定の長期借入金 | 226,700 | 168,588 | 168,512 |
| 未払消費税等 | 49,090 | — | — |
| 未払法人税等 | 170,526 | 32,125 | 103,340 |
| 賞与引当金 | 197,000 | 147,500 | 172,500 |
| その他の | 275,823 | 303,614 | 242,658 |
| 固定負債 | 435,855 | 394,713 | 339,219 |
| 長期借入金 | 174,570 | 208,268 | 124,012 |
| 退職給付引当金 | 50,768 | 21,448 | 41,846 |
| 役員等退職慰労引当金 | 108,873 | 96,981 | 105,208 |
| 預り保証金 | 68,102 | 68,016 | 68,152 |
| 資産除去債務 | 33,541 | — | — |
| 負債合計 | 2,719,727 | 2,155,088 | 2,313,408 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 7,794,265 | 7,595,394 | 7,654,293 |
| 資本金 | 1,320,740 | 1,320,740 | 1,320,740 |
| 資本剰余金 | 1,221,859 | 1,221,859 | 1,221,859 |
| 資本準備金 | 1,088,420 | 1,088,420 | 1,088,420 |
| その他資本剰余金 | 133,438 | 133,438 | 133,438 |
| 利益剰余金 | 5,343,267 | 5,144,283 | 5,203,235 |
| 利益準備金 | 206,240 | 206,240 | 206,240 |
| その他利益剰余金 | 5,137,027 | 4,938,043 | 4,996,995 |
| 別途積立金 | 4,600,100 | 4,600,100 | 4,600,100 |
| 繰越利益剰余金 | 536,927 | 337,943 | 396,895 |
| 自己株式 | △91,602 | △91,488 | △91,541 |
| 評価・換算差額等 | △177,196 | △121,031 | △97,415 |
| その他有価証券評価差額金 | △177,196 | △121,031 | △97,415 |
| 純資産合計 | 7,617,068 | 7,474,363 | 7,556,878 |
| 負債および純資産合計 | 10,336,795 | 9,629,451 | 9,870,286 |

連結中間損益計算書

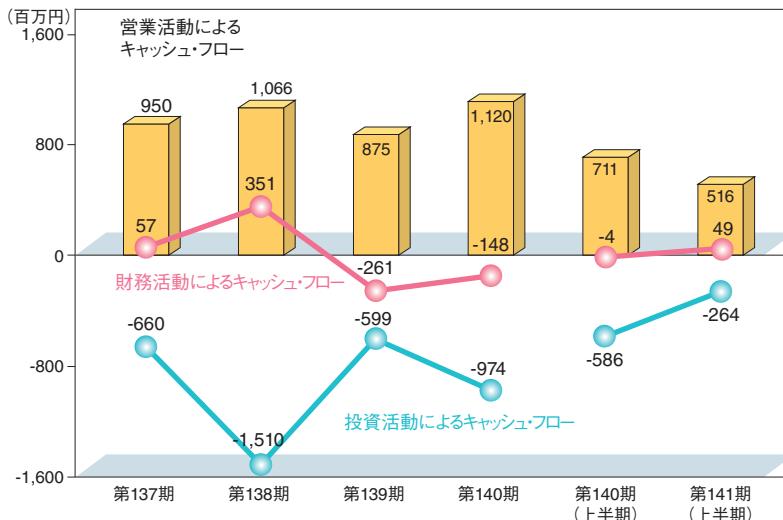
(単位：千円未満切り捨て)

| 科目 | 期別 | 当 中 間 期 (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで) | 前 中 間 期 (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで) | 前 期 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで) |
|---------------------|----|--|--|--------------------------------------|
| 売 上 高 | | 3,849,094 | 2,655,931 | 6,018,543 |
| 売 上 原 価 | | 2,860,281 | 2,099,488 | 4,695,593 |
| 売 上 総 利 益 | | 988,812 | 556,443 | 1,322,950 |
| 販売費および一般管理費 | | 625,638 | 529,238 | 1,090,851 |
| 営 業 利 益 | | 363,174 | 27,204 | 232,099 |
| 営 業 外 収 益 | | 20,032 | 67,691 | 109,432 |
| 営 業 外 費 用 | | 10,340 | 9,573 | 18,054 |
| 経 常 利 益 | | 372,865 | 85,323 | 323,477 |
| 特 別 利 益 | | 3,684 | 62 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | | 3,684 | 62 | — |
| 特 別 損 失 | | 39,120 | 25,160 | 87,537 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | | 28,867 | — | — |
| 設備移転費用 | | — | 24,234 | 42,936 |
| 退職給付制度改定損 | | — | — | 37,102 |
| その他の | | 10,253 | 926 | 7,498 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | 337,429 | 60,225 | 235,940 |
| 法人税、住民税および事業税 | | 169,000 | 27,600 | 108,000 |
| 法人税等還付税額 | | — | △2,225 | △2,225 |
| 法人税等調整額 | | △31,226 | 8,340 | △14,921 |
| 少数株主損益調整前中間純利益 | | 199,656 | — | — |
| 中 間 (当 期) 純 利 益 | | 199,656 | 26,510 | 145,087 |

当中間期の営業活動によるキャッシュ・フローは、増益にもかかわらず、前年同期のような売掛債権の大幅減少によるプラス効果がなく、前年同期比195百万円減少の516百万円のプラスに止まりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年の東山工場における大型設備投資が終了し、設備投資を抑えましたことにより前年同期比322百万円増の264百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金210百万円を調達しました結果、前年同期比53百万円増の49百万円のプラスとなりました。



トピックス

〈大口径アルミナチューブの需要拡大〉

環境問題より排ガス規制の対応策としてハイブリッド車や電気自動車が毎日紙面をかざっています。その電源として現在はニッケル水素電池が採用されていますが、今後は電池出力、容量が優れているLi イオン二次電池に変わろうとしています。

Li イオン二次電池は既に携帯電話やパソコン、電動工具などに採用されていますが、自動車に採用されると非常に大きな市場となることから、電池メーカーはもとより化学材料メーカー各社も、工場の新設、設備増強を行っています。

当社製品では既に、正極材の合成、粉碎等にムライトチューブ、アルミナ容器、ジルコニアボール等が採用されていますが、より連続かつ大量に正極材を合成できる大型ロータリーキルンの開発が待たれております。その際には耐食、耐熱性に優れているアルミナ材質の大口径チューブが必要とされる見込みです。本格採用に至るには、技術的課題は未だ残っていますが、弊社は一昨年に導入した大型成形機を活用して市場ニーズに応える所存です。



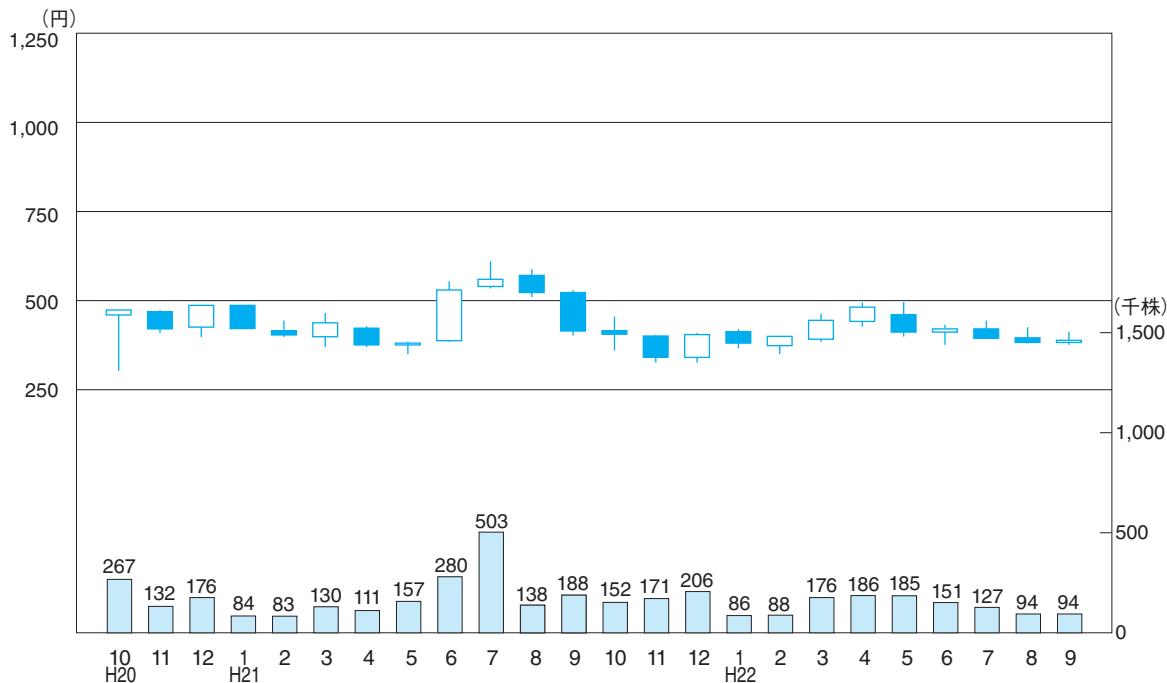
株式の状況 (平成22年9月30日現在)

● 発行可能株式総数
37,280,000株

● 発行済株式総数
11,924,655株
(自己株式211,040株を除く。)

● 株主数
2,689名

● 株価・株式売買高



● 大株主

| 株主名 | 持株数(千株) | 議決権比率(%) |
|----------------------|---------|----------|
| 東ソー株式会社 | 599 | 5.0 |
| 株式会社みずほ銀行 | 499 | 4.2 |
| ニッカトー取引先持株会 | 489 | 4.1 |
| 株式会社チノー | 477 | 4.0 |
| ニッカトー従業員持株会 | 408 | 3.4 |
| 株式会社共和電業 | 400 | 3.4 |
| 朝日生命保険相互会社 | 353 | 3.0 |
| 西村 明 | 248 | 2.1 |
| 株式会社クボタ | 200 | 1.7 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 195 | 1.6 |

(注) 上記の他、当社所有自己株式が211,040株あります。

会社の概要 (平成22年9月30日現在)

NIKKATO

- 創業 大正2年6月
- 資本金 13億2,074万円
- 事業の内容 セラミックスおよび計測機器・加熱装置の製造・販売
- 事業所
本社 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-3641
東京支社 〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚) ☎(03)5978-3500
セラミックス営業本部 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-4681
名古屋営業所 〒465-0092 愛知県名古屋市名東区社台3-247(第3名昭ビル) ☎(052)777-9091
水戸営業所 〒310-0801 茨城県水戸市桜川1丁目5番3号(岩上ビル) ☎(029)224-7512
九州営業所 〒810-0062 福岡県福岡市中央区荒戸2丁目4番21号(ワカバビル) ☎(092)736-1285
堺工場 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁目2番24号 ☎(072)238-3643
東山工場 〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地 ☎(072)278-0385
- 子会社 関東電子計測株式会社
〒323-0822 栃木県小山市駅南町1-18-12 ☎(0285)27-2551

役員 (平成22年9月30日現在)

| | | | | | | | | | | |
|-----------|----------|-----|-----|-----|---------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 代表 取締役 | 表 取締役 | 取締役 | 取締役 | 取締役 | 西村 隆 | 取締役 | 取締役 | 取締役 | 取締役 | 山久 道 |
| | | | | | 清水 奉明 | | | | | 大西 宏司 |
| | | | | | 山本 幸雄 | | | | | 上野 末夫 |
| | | | | | 紀ノ岡 隆一郎 | | | | | 小林 淑人 |
| | | | | | 星野 尹 | | | | | 中安 克志 |

(注) ※印の監査役は、社外監査役であります。

会計監査人 清稜 監査法人

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

基準日 定時株主総会 3月31日(開催は毎年6月)
剰余金の配当 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当を行う場合 9月30日
その他必要がある場合には、予め公告をして
基準日を定めます。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行 証券代行部
0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒541-8583
大阪府中央区北浜二丁目4番6号
株式会社だいきょう証券ビジネス 証券代行部
0120-351-465 (通話料無料)

公告方法 電子公告 (<http://www.nikkato.co.jp>)
ただし、事故その他やむをえない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合
は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 株式会社東京証券取引所

証券コード 5367

